News Release

ひと塗りで、光で影を飛ばすハリ仕上がり。 B.Aのアイゾーン研究から誕生。

色ムラに加え、形状による影までカバー 『B.A 3D コンシーラー』 誕生

株式会社 ポーラ (本社:東京都品川区、代表取締役社長:及川 美紀) は、ポーラ最高峰ブランド「B.A」より、 "ひと塗りで、光で影を飛ばすハリ仕上がり"の、B.A アイゾーン研究から誕生したブランド初のアイテム『B.A 3D コンシーラー』(2色 各12g ¥6.930 <税抜 ¥6.300>)を2023年8月1日に発売します。

B.Aは、毎日肌にまとうベースメークを日中のエイジングケア*1と捉え、スキンケアと同様の考え方で研究を進めています。 B.Aメークは「そのメークには、B.A スキンケアが生きている。」をコンセプトに、B.A スキンケア共通の美容成分*2を配合し、日中のエイジングケアと美しい仕上がりを両立しています。

今回、新たに着目したのが目もとのメークです。

近年、マスクを外す時間も増えたことなどから、メークへのニーズも変化しています。B.Aは、「日中の過酷な肌環 境をポジティブに変換し、美しさに変える」という発想を取り入れ、目もとのベースメークへのお客さまのお悩み や目指したい仕上がりへの声をもとに、今まで培ったアイゾーン研究からコンシーラーを開発しました。

◆開発の着想

色ムラ(クマ等による)に加え、形状(くぼみ・たるみ等)による影までカバーすることが顔全体の印象を明るく 見せる鍵になることに着目。

◆ 『B.A 3D コンシーラー』の特長

- ・紫外線を輝きに変えたり、艶を与える光の効果で、気になるくぼみやたるみなどの影を瞬時に飛ばし、ひと塗りで目もとを3D仕上がりに。
- ・テクニックいらずで、くすみや色ムラを均一かつ自然にカバー。
- · 時間が経っても崩れにくく、塗った瞬間から明るくハリのある目もと*3が長時間続く。
- ・みずみずしく溶け込みながら肌に密着し、ピンとしたハリを感じるテクスチャー。
- ・B.A スキンケア・B.A アイゾーンクリームと共通の美容成分配合で、使うたびに目もとケア。



コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約510店舗、旗艦店「ポーラ ギンザ」・全国有名 百貨店等ポーラコーナー82店舗を含む約2,800店(2023年3月末時点)、日本国内空港免税店コーナー 12店舗、ポーラ公式オンラインストア(https://www.pola.co.jp/ec/)にてお取り扱いします。 海外では、中国大陸・香港・台湾・マカオ・シンガポール・韓国・ベトナム・マレーシアの8つの国と 地域にて順次発売予定です。

2023年8月1日発売

B.A 3D コンシーラー

2色 各12g ¥6,930 (税抜 ¥6,300)

◆アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)



※1:年齢に応じた化粧品などによるお手入れ ※2:保湿成分 ※3 明るくハリのある目もと:メーク効果による

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドコミュニケーション部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3

TEL: 03-3494-7119 FAX: 03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室(フリーダイヤル)TEL 0120-117111



ひと塗りで、光で影を飛ばすハリ仕上がり。 B.Aのアイゾーン研究から誕生。 色ムラに加え、形状による影までカバー

『B.A 3D コンシーラー』誕生



2023年8月1日発売

B.A 3D コンシーラー

2色 各12g ¥6,930(税抜 ¥6,300)

◆アレルギーテスト済み (全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません。)





01 ブライトアップベージュ

02 カバリングオレンジ

- ・紫外線を輝きに変えたり、艶を与える光の効果で、気になるくぼみやたるみなどの影を瞬時に飛ばし、ひと塗りで目もとを3D仕上がりに。
- ●テクニックいらずで、くすみや色ムラを均一かつ自然にカバー。
- ●時間が経っても崩れにくく、塗った瞬間から明るくハリのある目もと**1が長時間続く。
- ●みずみずしく溶け込みながら肌に密着し、ピンとしたハリを感じるテクスチャー。
- ●B.A スキンケア・B.A アイゾーンクリームと共通の美容成分※2配合で、使うたびに目もとケア。

※1 明るくハリのある目もと:メーク効果による ※2:保湿成分



B.Aは、毎日肌にまとうベースメークを日中のエイジングケア*1と捉え、スキンケアと同様の考え方で研究を進めています。 B.A メークは「そのメークには、B.A スキンケアが生きている。」をコンセプトに、B.A スキンケア共通の美容成分*2を配合し、日中のエイジングケアと美しい仕上がりを両立しています。

今回、新たに着目したのが目もとのメークです。

近年、マスクを外す時間も増えたことなどから、メークへのニーズも変化しています。B.Aは、「日中の過酷な肌環境をポジティブに変換し、美しさに変える」という発想を取り入れ、目もとのベースメークへのお客さまのお悩みや目指したい仕上がりへの声をもとに、今まで培ったアイゾーン研究からコンシーラーを開発しました。

素顔で人と会う機会が増え、 目もとのクマやたるみが気になる



くぼみ・たるみなどの影までは なかなかメークでカバーできない 全体はナチュラルに仕上げたいが、 悩みはきちんとカバーしたい



クマを隠そうとするほど厚塗りになり、 目もとの印象が重くなる

時間が経つと乾燥したりくずれやすくなる

※1:年齢に応じた化粧品などによるお手入れ ※2:保湿成分



色ムラ(クマ等による)に加え、形状(くぼみ・たるみ等)による影まで カバーすることが顔全体の印象を明るく見せる鍵になることに着目

下の画像は、色ムラ・くぼみのカバーの有無を表したイメージ画像です。左は色ムラ・くぼみのある状態、中央は色ムラのみをカバーしている状態ですが、この状態でも顔全体は暗く疲れているように見えます。

一方、右の画像のように色ムラに加えてくばみ・たるみ等の形状による影までカバーすると、顔全体も明るく、リフトアップしているように見えます*。つまり、色ムラに加え形状による影までカバーすることが、顔全体の印象を明るく見せる鍵になると考えられます。



色ムラ・くぼみがある状態



色ムラのみをカバーした状態



色ムラ・くぼみをカバーした状態

※ 中央(色ムラのみをカバーした状態)および右(色ムラ・くぼみをカバーした状態)のイメージ画像について「暗い」「明るい」 「疲れた」「リフトアップ」の印象評価を実施し差を解析した結果、右の画像は中央の画像と比較して「暗い」「疲れた」の印象は弱く、 「明るい」「リフトアップ」の印象が強かった。(n=30,p<0.05、Wilcoxon符号付順位検定)</p>

(B.Aリサーチセンター調べ) ※画像はイメージです



新開発

塗った瞬間から明るくハリのある**13Dな目もと印象を目指す、3Dイルミネイト設計

今回のB.A 3D コンシーラーでは、色ムラを隠すだけではなく光をコントロールすることで、明るく立体感のある仕上がりを目指しました。

新開発したのは、光を活かして、塗った瞬間から明るくハリのある3Dな目もと印象を目指す、「3Dイルミネイト設計」です。

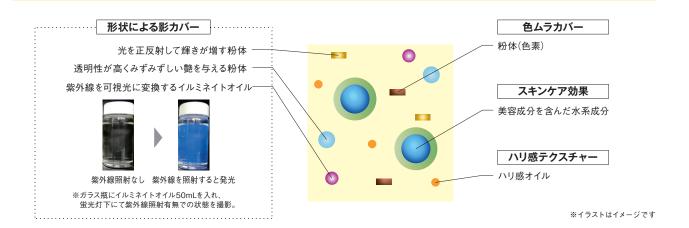
3Dイルミネイト設計の特長

①形状による影カバー … 光の効果で、くぼみ・たるみなどの形状による影を瞬時に明るく見せる。

②色ムラカバー ……… 均一でなめらかな膜がフィット。高いカバー力がありながらも自然な仕上がり。

③スキンケア効果 ……… B.A スキンケア・B.A アイゾーンクリーム共通の美容成分*2を配合し、使うたびに目もとケア。

④ハリ感テクスチャー … ハリ感オイルを配合。



①形状による影カバー

光を正反射して輝きが増す粉体や、みずみずしい艶を与える粉体を配合。

さらに、紫外線を目に見える光に変換するイルミネイトオイルを配合しており、このオイルが化粧膜一面に均一に広がることで、輝くような明るさと艶をつくります。

<限られた光しか当たらないくぼみやたるみでも高輝度領域が増加>



素肌



B.A ハイドレイティング カラークリーム (ファンデーション)



B.A ハイドレイティング カラークリーム + B.A 3D コンシーラー

左はB.A 3D コンシーラーを目の下に塗布し、 輝度分布を解析した画像です。 緑の領域が輝度の高い、明るい領域を示します。 素肌やファンデーションのみを塗布した時には 青色や赤色だった輝度の低い領域が、

3D コンシーラーを塗布することで緑色になり、明るい領域が広がりました。

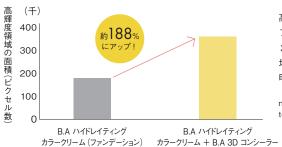
※ 素肌状態、B.A ハイドレイティング カラークリームを塗布した状態、B.A ハイドレイティング カラークリームとB.A 3D コンシーラーを塗布した状態を撮影。 ImageJにて輝度分布を解析した。

**1 明るくハリのある: メーク効果による **2: 保湿成分 (B.Aリサーチセンター調べ)





〈限られた光しか当たらないくぼみやたるみでも高輝度領域が増加〉



高輝度領域の面積を算出したところ、ファンデーションのみを塗布した場合と比較して、 3D コンシーラーを塗布することで約 188%に高輝度領域が増加しており、形状による影で暗く見えてしまいやすい目もとでも、明るく見せることができると考えられます。

n=4、平均值, t-test, p<0.05

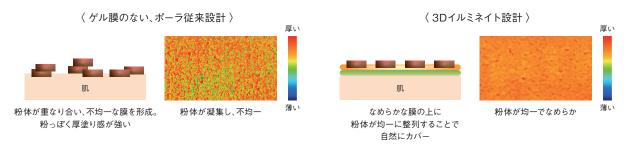
(B.Aリサーチセンター調べ)

②色ムラカバー

ゲル膜のないポーラ従来設計(左側)では、膜の厚さを示す色の分布のばらつきが大きく、粉体が凝集し膜が不均一ですが、右の新開発・3Dイルミネイト設計では、色の分布が均一で、なめらかな均一膜であることがわかります。

3Dイルミネイト設計によって、ゲル膜の上に粉体が均一に配列し、なめらかな均一膜を作ることで、高いカバー力と粉っぽさ・厚塗り感のない仕上がりを両立しています。

さらに、ゲル膜は肌への追従性が高いため、ヨレ・くずれにも強く、美しい仕上がりをキープします。



※一定の厚みになるよう基板上にコンシーラーを塗布した。 10分放置して形成された化粧膜について3D計測を行った。 ※3D計測結果 (B.Aリサーチセンター調べ)

③スキンケア効果 ④ハリ感テクスチャー



ゲルが崩れ、うるおいがみずみずしく肌*1に浸透。

〈塗布後期〉

ハリ感を与えるオイルが肌上に広がり、ピンとしたハリ感のある感触。

ゲル膜を応用した乳化技術で、色ムラカバーとうるおい補給効果の両立を目指しました。美容成分**を含む水系成分を抱え込んだゲル膜が、肌に塗布する過程で崩れ、うるおいがみずみずしく肌に浸透。崩れたゲルは肌の上で膜となり、落し蓋のように肌のうるおいを保ちます。

これらのゲル膜技術によるみずみずしい肌あたりに加え、ハリ感を与えるオイルを配合し、ピタッと密着してピンとしたハリ感のあるテクスチャーに仕上げています。 **1: 魚層 **2: 保湿成分

※1・円信 ※2・床/型/成ガ ※イラストはイメージです



成分

B.A スキンケアと共通の美容成分^{※1}を配合

B.A アイゾーンクリームと共通の美容成分

目覚めるようなハリと透明感*2、表情までも豊かな**3生命感あふれるような目もとを目指す。

- ◆ ハリ感と透明感をサポート: ポーラオリジナル複合保湿成分「桑の実エキスCB」配合。
- ◆ みずみずしい透明感をサポート: 保湿成分 「マジョラムエキス」配合。

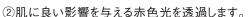
B.A スキンケアと共通の美容成分

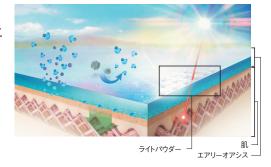
- ◆ ハリ肌をサポート: ポーラオリジナル複合保湿成分「仙人穀ロスマ」を配合。
- ◆ みずみずしい透明感をサポート: ポーラオリジナル保湿成分「YACエキス」「EGクリアエキス」を配合。
- ◆ **うるおいによるハリ感をサポート**: ポーラオリジナル複合保湿成分「BAコアリキッド」などを配合。

※1:保湿成分 ※2:うるおいによる ※3:うるおいによる角層の柔軟性のこと

B.A ベースメーク共通:日中の肌環境を活かし、水ハリ艶**を演出する「オアシスメーク処方」

- ◆ 空気を活かして、ハリ感や艶を演出する「エアリーオアシス」**2
 - ①肌をとりまく空気中の水分を取り込みやすく、逃しにくいヴェールを作ることで、みずみずしいハリ感と艶が長時間続きます。
 - ②肌に影響を与える空気中の有害ガス(アセトアルデヒド)を分解します。
- ◆ 光を活かして、艶を演出する「ライトパウダー」**3
 - ①太陽光の中には肌に影響を与えるロングUV-A*4も含まれています。 ライトパウダーは、目に見えないロングUV-Aを吸収し、様々な波長の 可視光に変換して跳ね返すことで、肌奥からあふれ出るような輝きの ある艶を演出します。





※1:うるおいによるハリ感と艶のある仕上がり ※2:空気中の水分を「吸着する」「保水する」「有害物質を分解する」複合成分 ※3:「ロングUV-A吸収」「赤色光を透過する」複合粉体 ※4:真皮に到達し、コラーゲン・エラスチン等を破壊する

※イラストはイメージです

色展開

01 ブライトアップベージュ

明るさ・立体感をもたらす ベーシックなベージュ

目もとや小鼻などのくすみを 自然にカバー。 透明感や明るさを出したいときに おすすめ。

02 カバリングオレンジ

特に濃い色ムラを カバーする補正カラー

クマ、くすみ、シミ、ソバカス、 色素沈着など濃い色ムラをカバー。 特に紫やグレイッシュな色ムラを カバーするのにおすすめ。





ご使用方法

〈目もとへのご使用方法〉

1.適量(両目で米1粒位)を手の甲に出し、適量を 指にとります。

2.目頭からこめかみに向かって、やさしく 引き上げるように大きなストロークでのばし、 上下のまぶたになじませます。 ワンポイント

少量でカバーできるため、適量を少しずつ指にとって 塗布してください。 NG: 多すぎる量を一度に塗布

プラスワンテクニック

指の腹でトントンとやさしく タッピングすることで密着が 高まります。



3. 下まぶたなど、よりカバーしたい部分には重ねづけします。

〈 カバーしたい口もとやシミ部分などへのご使用方法 〉

1.適量を手の甲に出し、指にとります。 2.トントンとやさしくタッピングして密着を高めます。

〈色別のご使用方法〉

色ムラ補正をしながら、明るさもアップ

色ムラを整える02(カバリングオレンジ)× 明るさを出す01(ブライトアップベージュ)のダブル使い



ハイライト効果で立体感アップ

瞬時に肌を明るく見せる01(ブライトアップベージュ)は、 ハイライトとしても使用可能



光を集めて高く見せたい 鼻すじ・頬骨に塗布すると ハイライトのような効果に。 平筆ブラシで塗ると さらに自然な艶が生まれます。

感性品質

デザイン

連鎖しながら咲き誇るバイモユリをモチーフに 「立体的に輝く生命美」を表現。

まるでアイクリームを塗るようにうるおいを肌*に浸透させ、 手のぬくもりを感じながら密着感を高めていただく使用法 とあわせて、指で塗り広げやすいチューブタイプの容器を 採用しています。

※: 角層







POLA



香り

華やかなブーケが香りたち、 前向きな気分へといざなうような 「シプレフローラルブーケ」の香り

B.Aは、お手入れの時間を、自分を慈しむ豊かで大切な時間と捉え、それぞれのアイテムの香りが折り重なるように展開する「シプレフローラルアレンジメント」というコンセプトを採用しています。

スキンケアでやわらいだ気分が、ベースメークでは、肌に 塗布した瞬間、ふわっと華やかに香り立ちながら、ラスト は上品に肌に寄り添うように。ミドルノートの「ブーケ」を 強調したメークオリジナルの香り設計です。

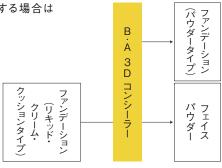


※写真はイメージです

使用ステップ

リキッド・クリーム・クッションタイプのファンデーションと一緒に使用する場合はファンデーションの後に、

パウダータイプのファンデーションと一緒に使用する場合は ファンデーションの前にお使いください。



社会・地球環境への取り組み

商品外箱



生物由来のインクを採用

生物由来の資源(バイオマス)から成分を抽出して製造したインクを一部使用し、箱への印字を行うことで、生態系の保護に繋げる。

容器



植物由来のPET、PEを採用

植物由来のPET、PEを一部に使用し、 化石資源の保護や二酸化炭素の削減に貢献。

※PET:ポリエチレンテレフタレート PE:ポリエチレン



フェアトレード香料の採用

B.A スキンケア同様「エレミ」「ネロリ」「フェヌグリーク」 は、フェアトレード原料から抽出した天然香料を使用。

森林認証紙を採用

適切な森林管理のもとに作られた木材を使用した、森林認証紙 を採用。

パンフレット



WEBパンフレットを採用

ペーパーレスへの取り組みとして、紙のパンフレットを 廃止し、箱に記載されたQRコードを読み込むことで使用 方法、全成分表示、使用方法動画が閲覧可能なWEB パンフレットを採用。

※5言語対応(日本語・英語・繁体字・簡体字・タイ語)



主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	桑の実エキスCB*	マグワ果実エキス、アーチチョーク葉エキス
	マジョラムエキス	マヨラナ葉エキス
	BAコアリキッド*	イガイグリコーゲン、ヘチマエキス、チョウジエキス、イザヨイバラエキス、加水分解コンキオリン
	仙人穀ロスマ*	センニンコク種子エキス、セージ葉エキス
	YACI+X*	ヨモギエキス
	EGクリアエキス*	レンゲソウエキス
	エピ・ボリュームカプセル	シリカ、アルギニン、ジメチコン、クエン酸、ベヘニルアルコール、グリコール酸、ゼイン
メークアップ効果	イルミネイトオイル	ダイマージリノール酸ジ (イソステアリル/フィトステリル)
赤色光透過· UV-A吸収粉体	ライトパウダー	酸化亜鉛、マイカ、酸化チタン
保湿性粉体	エアリーオアシス	ヒアルロン酸Na、グリセリン、酸化チタン、酸化マンガン

[※]は、ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。 ◆アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません) ◆微賦香